

R6.4.26 市長挨拶

本日はお忙しい中、足を運んでいただきまして、誠にありがとうございます。そしてまた、委嘱状の発令にご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。

この審議会は、皆様ご承知の通り、福祉に関わります幅広い分野を深く専門的にご審議をいただくために、福祉、医療、地域活動などに関わります多くの方々にご参加をいただいております。

本日、51名の方に第4期ということで、社会福祉審議会委員として委嘱をさせていただきました。この委員にご就任いただきましたことを改めて感謝を申し上げたいと思っております。これから3年間、皆様方のそれぞれの専門性を生かして活発なご議論をいただきたいと思っております。

この社会福祉審議会は、平成27年4月に八王子市が中核市に移行したことに伴い、設置されました。

東京都を中心に協議された社会福祉の施策に関する多くのことをこの八王子市が主体となって、地域の実態に即して調査審議を行うことができる場であって、まさにこの八王子市が中核市としての力、効果を発揮できる場であり、まさに八王子市の特性に応じた福祉行政が担える場であると思っております。

私は、本日午前中は防災関係と国民保護の計画の会議に参加してまいりました。防災、国民保護という切り口ではございますが、やはり根底に福祉というものが流れており、例えばこの1月1日元旦に発生した能登半島での地震では、福祉避難所がどうであったのか、この防災計画をどう立てていくのか、そのような視点での話もございました。

また、その会議の自由な議論の中で、行き場のない子どもたちに対して行政はどのように手を差し伸べていくのか、そのようなことが防災、国民保護の会議の中でも出てくるのです。これは防災、国民保護だけではなく、福祉だけでもない、青少年健全育成、教育の分野でもあらうと思います。つまり、行政の分野横断的な取り組みが必要であるということを改めて感じました。

また、その後の会議では、富士森公園でなぎなた関連の会議に参加してまいりました。なぎなたをされている方々の集まりの場で感じたのが、やはり普段から積極的に外に出かけて、健康予防に取り組んでおられ、日々の活動の中でご自身の健康維持をされている、そして多くの仲間と関わることで顔の見える関係やコミュニティを構築されてる、そんな思いを持ちました。これが八王子の特長であり、市民力、地域力につながっているのではないかという思いを持って、今この場に参加しております。

さて、本年の2024年は長時間労働の点で「2024年問題」として社会的に取り上げられておりますが、来年の2025年、これは昭和で言えば100年になりますが、昭和100年における2025年問題とは、団塊の世代の方々が全員後期高齢期に入っていくという社会的インパクトを捉えて語られております。まだメディア等を通じて大きな問題にはなっておりませんが、もう来年の話でございます。

2025年は、これまで社会を働き手として支えてくださっていた方々が今度は担われる側に回る可能性があり、まさに福祉、介護や医療の現場の中で担い手が不足する可能性があります。八王子ではまだ顕著になっておりませんが、他の自治体の中では、介護施設が空いているけれども担い手不足で入れない、こんな問題が現実になりつつあります。

R6.4.26 市長挨拶

この八王子は、将来推計ではありますが、2040年までに介護人材が約2,000人不足するという試算があり、必ず対応が必要になります。目の前の2025年問題のみならず、2040年に向けた取り組みが必要だと思っております。

先ほど、1つの行政分野だけでの対応が難しいと申し上げましたが、福祉においては、福祉だけで解決が難しい、複合的、重層的な課題が生じており、だんだん課題解決が困難になってきております。もしかしたら市単独での解決が難しいかもしれない。こういった時こそ広域行政の中でも解決していかなければならない、そんな思いも強く思っております。

こういった課題に対応していくために、今年の3月に八王子市では、新たな地域福祉計画、高齢者計画、障害者計画を公表いたしました。来年3月には新しい子ども・若者育成支援計画の公表を予定しております。それぞれの計画で掲げている施策、これを着実に推進していくためには、皆様方、社会福祉審議会の委員の皆様方のお力添えをぜひお願いしたいと思っております。

長くなりましたが、皆様方のお立場、各分野、専門知識、知見をこの場で発揮していただくだけでなく、その垣根を超えた取り組みの中で、ぜひ、この八王子市が誇ります市民力、地域力、これを活かした素晴らしいご審議になりますことを期待申し上げたいと思っております。

本日は、お忙しい中、八王子市役所にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。